



盛夏の候、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

私たちの目指す社会の実現にむけて、チクラフォーラムを9月19日(金)20日(土)、さいたま市のソニックシティにて開催いたします。お忙しいこととは存じますが、ぜひご参加いただきたくご案内申し上げます。

全国地域で暮らそうネットワークは、2015(平成27)年7月、社会的な支援が必要な精神障害者の地域移行にむけた課題を解決し、未来を創造して、希望する地域で自分らしく生活することができる持続可能な社会をつくりたいと考え、政策にコミットする集団として発足しました。それから10年、精神保健福祉法、総合支援法の改正、報酬改定等に関与してきました。今年、フォーラムに併せて2つのBook「医療と保健・福祉の連携ができるBook～精神科病棟看護師の立場から～」と「共生のまちへ体制整備ができるBook～田中係長と7つのエピソード～」を発刊します。様々な職域の人が一緒に読んで、一緒に取り組むことができるための構成になっています。ご期待ください。

さて、昨年12月、厚生労働省は「新た

な地域医療構想において精神医療を位置付ける場合の課題等に関する検討プロジェクトチーム」報告書を取りまとめ、新たな地域医療構想に精神医療を位置付けることが適当であるとしています。医療法の改正を待っている状況です。まさにこの間集約してきた課題に対応する時を迎えています。

そこで、今年のテーマは

THE NEXT STAGE

その時を駆け抜けよう！

としました。

国民の皆さんの期待に応えるため、小さなことの積み重ねと大胆な改革を進めていきましょう。今年のフォーラムも、実践を通して、土台をつくり、つながりをつくり、人をつくり、しくみをつくり、資源をつくり、地域をつくり、政策をつくり、社会をつくることを感じ、考え、そして皆さんの〇〇づくりに活かしていただけることを期待して企画しました。

お忙しい中、お越しいただく各界を代表される講師の皆様には深く感謝いたします。ご参加いただく全国の皆様とともに、チクラフォーラム10をここに開催いたします。



チクラフォーラム 10

THE NEXT STAGE その時を駆け抜けよう！

2025(令和7)年 9月19日(金)20日(土) 会場 ソニックシティ 小ホール

1日目 9月19日(金)開場 9時30分

時 間	内 容	講 師	敬称略・順不同
10:00~10:50	チクラ10年	岩上洋一(チクラ代表)他	
11:00~12:00	対談「障害者施策の 動向と展望」	大竹雄二(厚生労働省障害福祉課長) 聞き手 岡部正文(ソラティオ理事長)	
13:00~14:20	人材が社会をつくる	村木太郎(ダイバーシティ就労支援機構理事長・元厚生労働省総括審 議官) 池口武志(定年後研究所常務理事所長) 岡田隆志(福井県立 大学教授) 河村のり子(厚生労働省障害者雇用対策課長) 聞き手 吉野智(PwC コンサルティング合同会社)	
14:30~15:50	良質な精神科医療の 提供にむけて 次の ステージに進もう！	田村綾子(日本精神保健福祉士協会会長・聖学院大学副学長) 長瀬幸弘 (日本精神科病院協会理事・高月病院院長) 藤井千代(国立精神・神 経研究医療センター精神保健研究所部長) 桐原尚之(全国「精神病」 者集団) 野村知司(厚生労働省障害保健福祉部長) 聞き手 廣江仁 (養和会理事長)	
16:00~16:40	自立支援法20年そ してこれからの社会 保障20年	伊原和人(厚生労働省事務次官)	
16:40~18:00	私たちの思いをのせ て今・そして未来を 語る	伊原和人(厚生労働省事務次官) 野澤和弘(植草学園大学副学長) 根本隆洋(東邦大学医学部精神神経医学講座教授) 源河真規子(こ ども家庭庁審議官) 蒲原基道(元厚生労働省事務次官) 江原早哉香 (東京演劇集団風演出家) 高木美智代(公明党顧問) 滝波宏文(自由民主党参議院議員) 聞き手 岩上洋一(チクラ代表)	

情報交換会 18時20分~20時00分 天空のジパング ソニックシティ 14 階

2日目 9月20日(土)開場 8時45分

時 間	内 容	講 師
9:20~10:30	「にも包括」をすすめ る看護力	コレット美喜(東京武蔵野病院看護部長) 島津聖子(浅香山病院看護 師) 小山隆太(鷹岡病院精神保健福祉士) 塩崎敬之(厚生労働省精 神・障害保健課地域移行支援専門官) 内野敬(東邦大学医学部精神 神経医学講座助教) 坪内健(松ヶ丘病院院長) 聞き手 吉澤久美子 (埼葛北地区基幹相談支援センタートロンコセンター長)
10:40~11:50	入院者訪問支援事業 どうですか!?	田野慶太(もりやま総合心療病院事務長) 上坂紗絵子(京都府立大 学) 尾形多佳士(日本精神保健福祉士協会副会長・さっぽろ香雪病 院) 岡本秀行(厚生労働省精神・障害保健課権利擁護支援専門官) 聞き手 名雪和美(国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 特任研究員)

時 間	内 容	講 師
12:50~14:00	これが、市町村の相談支援体制の本質と地域生活支援拠点等の核心だ	小川陽(厚生労働省障害福祉課障害福祉専門官) 曾根直樹(日本社会事業大学客員教授) 富岡貴生(日本相談支援専門員協会代表) 徳山勝(半田市障がい者相談支援センター副センター長) 金川洋輔(厚生労働省障害福祉課障害福祉専門官) 聞き手 山口麻衣子(地域生活支援センターすみよしセンター長)
14:10~15:30	精神保健医療施策の展望と精神科医師が取り組む『にも包括』	海老名英治(厚生労働省精神・障害保健課長) 田巻龍生(緑光会東松山病院理事長) 角田健一(くすのき会南飯能病院理事長) 聞き手 前沢孝通(日本精神科病院協会理事・孝栄会前沢病院理事長) 岩上洋一(にも包括支援事業委員長)
15:30~16:00	THE NEXT STAGE その時を駆け抜けよう	小船伊純(白岡市役所生活経済部長) 岩上洋一(チイクラ代表)他

※プログラム、講師等は変更になることがあります。

主催 チイクラフォーラム実行委員会／全国地域で暮らそうネットワーク

協賛



協力 日本生命保険相互会社

東邦大学医学部 精神神経医学講座・社会実装精神医学講座

会場 ソニックシティ 小ホール 埼玉県さいたま市大宮区桜木町 1-7-5

定員300名（現地参加のみ、配信は行いません）

参加費 一人15,000 円（参加者には最新チイクラBook2冊セットプレゼント）

<https://forms.gle/dE5ZsPSHWhMxFokE8>

情報交換会 9月19日(金)18時20分～20時 一人6,000円

注1) 必要事項を記入し、9月11日(木)までに申込みフォーム URL か二次元バーコードで申込んでください。

注2) 参加に伴う費用を以下の振込先にお振込み願います。なお、振込手数料は参加者のご負担をお願いします。人数分まとめてお振込みいただいても構いません。申込み後の振込みで OK です。

注3) お振込み後の取り消し(ご返金)はできませんので予めご了承ください(代理参加は可能)。

注4) 資料は、電子データでお送りします。



振込先	サイタマリソナギンコウ ミヤシロシテン 埼玉りそな銀行 宮代支店（普通）3976283
	シャ)ゼンコクチイキデクラソウネットワーク ダイヒョウリジ イワガミ ヨウイチ (一社) 全国地域で暮らそうネットワーク 代表理事 岩上洋一

連絡先:事務局:埼玉県南埼玉郡宮代町中央 2-4-28 田口ビル (社福)じりつ内

【TEL】070-2302-4979 【メール】chiikuranet01@gmail.com

*問合せはメールをお願いします。

チイクラ10年

フォーラムを振り返ると、

- ⑨ にも包括の方向感をつかみとれ！
- ⑧ 対話と共に未来をつくる
- ⑦ みんなで希望の苗を育てよう！
- ⑥ 思い思いに地域で暮らそう！
- ⑤ 多様な価値観を認め合う社会とは
次世代リーダーと共に考える精神保健医療福祉の10年後
- ④ その扉、私たちが拓きます。
- ③ トリプル改定の先にある、私たちの
目指す社会とは！
- ② トリプル(障害・診療・介護報酬)改定
待ったなし！
- ① 2016(平成28)年3月開催。

対談「障害者施策の動向と展望」

現在、社会保障審議会障害者部会では第7期障害福祉計画の成果目標が議論され、障害者の地域生活支援も踏まえた障害者支援施設の在り方に係る検討会が開かれています。厚生労働省障害福祉課長大竹雄二氏から障害者施策の動向と展望をお話しいたします。

人材が社会をつくる

多様な価値を認めるダイバーシティな社会、これは私たちが大切にしてきた価値観。すなわち、社会福祉の人材を豊かにして循環することがより良い社会をつくることになると仮定すると、ミドル世代、若者、ピアサポーター、障害者が福祉人材として活躍することが世の光となるのではないのでしょうか。

良質な精神科医療の提供にむけて 次のステージに進もう！

新たな地域医療構想に精神医療を位置付けることは、この間集約してきた課題に対応する追い風となるでしょう。国民の期待に応える良質な精神科医療を提供するために、何をすべきか、しっかりと議論をお届けします。

自立支援法20年そしてこれからの 社会保障20年

障害者自立支援法(現障害者総合支援法)設立から20年。恩恵を一番に受けたのは、精神障害の福祉分野。自立支援法から20年、そして、これからの社会保障の20年、厚生労働省事務次官伊原和人氏に読み解いていただきます。

私たちの思いをのせて今・そして未来を語る

未来を見据えた、見応え、聞き応えあるセッションをお楽しみください。

「にも包括」をすすめる看護力

ご本人が地域で安心して自分らしく暮らすために大いに期待される「看護力」。チイクラBook「医療と保健・福祉の連携ができるBook～精神科病棟看護師の立場から～」で、その実践に迫ります。

入院者訪問支援事業どうですか!?

入院者訪問支援事業が全国で始まっています。患者さん、市町村、医療機関、訪問支援員にスポットをあてると、期待されているこの事業の本質が見えてきます。

これが、市町村の相談支援体制の本質と地域生活支援拠点等の核心だ

結局、福祉の脆弱さが問われます。チイクラBook「共生のまちへ体制整備ができるBook～田中係長と7つのエピソード～」を読み解きながら、精神保健を土台にした相談支援体制の整備、重層的支援体制整備事業の活用、基幹相談支援センター、(自立支援)協議会、地域生活支援拠点等でつくる地域づくりを論じます。

精神保健医療施策の展望と精神科 医師が取り組む『にも包括』

厚生労働省精神・障害保健課長海老名英治氏から精神保健医療施策の展望をお話しいたします。そして、今まさに、地域とともに歩む精神科医療のあり方を紹介いただき、「にも包括」のあり方も論じます。

THE NEXT STAGE その時を駆け抜けよう

私たちが目指している社会の実現に向けて、その時を駆け抜けます。